

第2回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

日 時 令和4年6月15日（水曜日）

午前10時40分開会、午前10時54分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 審査内容

議案第43号 令和4年度土浦市一般会計補正予算（第4回）
～第1表歳入歳出予算補正中歳入全部

4 閉 会

出席委員（21名）

委員長	島岡	宏明
副委員長	福田	一夫
委 員	久松	猛
委 員	内田	卓男
委 員	柏村	忠志
委 員	寺内	充
委 員	吉田	博史
委 員	矢口	清
委 員	柳澤	明
委 員	吉田	千鶴子
委 員	海老原	一郎
委 員	篠塚	昌毅
委 員	小坂	博
委 員	平石	勝司
委 員	下村	壽郎
委 員	今野	貴子
委 員	塚原	圭二
委 員	勝田	達也
委 員	矢口	勝雄
委 員	目黒	英一
委 員	奥谷	崇

出席委員（２名）

委 員	鈴木 一彦
委 員	田子 優奈

説明のため出席した者（１０名）

副市長	東郷 和男
副市長	片山 壮二
市長公室長	川村 正明
市民生活部長	真家 達成
保健福祉部長	塚本 哲生
産業経済部長	佐藤 亨
教育部長	望月 亮一
消防長	鈴木 和徳
財政課長	山口 正通
社会福祉課長	福原 守

事務局職員出席

次 長	天貝 健一
係 長	小野 聡
主 任	津久井 麻美子
主 任	松本 裕司
主 幹	鈴木 優大

傍聴者（０名）

○島岡委員長 ただいまから、予算決算委員会を開会いたします。本日は、本定例会において、当予算決算委員会へ付託されました議案第43号令和4年度土浦市一般会計補正予算第4回のうち、歳入についての審査を行います。この全体会での質疑は、歳入についての質疑のみでお願いを致します。歳出については、分科会において審査をしていただきます。また分科会終了後、再度、全体会を開催し、予算決算委員会としての結論をまとめますので、よろしくお願いいたします。さっそくですが審査に入ります。サイドボックス、本会議、令和4年、第2回定例会、事前配付資料、議案第39号から47号を御準備願います。それでは、議案第43号令和4年度土浦市一般会計補正予算第4回第1表歳入歳出予算補正歳入全部を議題といたします。執行部より説明願います。

○山口財政課長 私の方からは、今回の補正予算の歳入について、議案書を使って説明させていただきます。議案書の御用意はよろしいでしょうか。では、説明に入らせていただきます。議案書の21ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の歳入の補正予算では、使用料及び手数料の財源更生による減額計上、当初予算に見込めなかった事業費などの財源として、国庫支出金、県支出金、繰入金の増額計上、合わせて7億1036万6,000円を増額計上し、総額を539億8,230万円とするものです。内容につきましては26ページをお願いいたします。15款使用料及び手数料1項使用料、8目教育使用料につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている子育て世帯に対して、経済的負担の軽減を図るとともに、レジャー・余暇活動を支援するため、中学生までの子ども及びその保護者に、水郷プールの無料招待券3回分を配布することに伴い、無料化分について、使用料から新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に振り替える財源更生を行うことにより、2,527万5,000円を減額計上するものです。16款国庫支出金、2項国庫補助金、2目民生費国庫補助金につきましては、説明欄にございますように、非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費及び事務費補助金でございまして、コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策において、真に生活に困っている方々への支援措置の強化として、令和4年度に新たに住民税が非課税となった世帯及び家計急変世帯に対し、1世帯当たり10万円を給付するための費用に対して、全額国の補助があることから、同事業費補助金・事務費補助金合わせて2億451万円を計上するものです。16款国庫支出金、3項国庫委託金、3目消防費国庫委託金につきましては、社会環境の変化に対応した消防団運営の促進を目的とした、消防団の力向上モデル事業委託金でございまして、消防団員の事務負担の軽減を図るため、事務事業をデジタル化するためのタブレットなどの購入費用に対して、全額国の負担となることから、同委託金176万9,000円を計上するものです。16款国庫支出金、4項国庫交付金につきましては、27ページの補正予算額の計の欄にございますように、3億9,671万円を増額計上するものです。26ページにお戻りいただいて、このうち、1目総務費国庫交付金につきましては、地域女性活躍推進交付金でございまして、新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、社会的に孤立し、困難や不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復することができるよう、各種相談や居場所づくり、ハローワークへの同行支援などきめ細

やかな支援を行うため、NPO等の民間団体へ事業を委託するための委託料などに対して、国の補助があることから、同交付金を計上するものです。次の5目商工費国庫交付金、7目教育費国庫交付金の2事業が、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用分でございます。まず、5目商工費国庫交付金につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により低迷する地域経済の再生・活性化を図るため、1世帯1セット5,000円で1万円の商品券を購入できる、100パーセントのプレミアムを付したプレミアム付商品券発行事業の財源として、臨時交付金を計上するものです。7目教育費国庫交付金につきましては、使用料のところでも説明させていただきましたが、中学生までの子ども及びその保護者に、水郷プールの無料招待券3回分を配布する費用の財源として、臨時交付金を計上するとともに、無料化分について使用料から臨時交付金に振り替える財源更生を行うものです。なお、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金につきましては、4月28日に新たに示されました本市の限度額3億9,146万円、全額を活用する補正予算を計上しているものでございます。27ページをお願いいたします。17款県支出金、2項県補助金、2目民生費県補助金につきましては、地域医療介護総合確保事業費補助金でございまして、旧土浦協同病院救急センター跡へ介護医療院が開設されることとなり、施設開設時から安定したサービスの提供ができるよう、事業者である社会医療法人に開設準備に要する経費を助成するための補助金に対して、全額県の補助があることから、同補助金8,054万4,000円を計上するものです。20款繰入金、2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金につきましては、今回の一般会計補正予算において、歳出が歳入を上回ったことにより、財源に不足が生じることから、不足分5,210万8,000円を財政調整基金から繰り入れるものでございます。議案第43号土浦市一般会計補正予算第4回の歳入の説明につきましては、以上でございます。

○島岡委員長 それでは、御質問ございますか。

○吉田（博）委員 記憶が定かではないんだけど、26ページの国庫支出金、民生費国庫補助金のいわゆる非課税世帯に対する10万円と、急激に家の収入が減った家庭に対する補助金が前にも出ていたよね。

○山口財政課長 非課税世帯等に対する臨時特別給付金は令和3年度にもございまして、令和3年度の非課税世帯分に対してはやはり令和3年の予算で組んでおります。今回は令和4年度に新たに非課税世帯になった世帯に対しましてこちらの10万円を給付するというものでございます。

○吉田（博）委員 令和3年度の補助金はそういった非課税の世帯が申請を市の方に出して、それを審査してやるということだろうけど、実際にそんなに申請がなかったんだよね。それで今回はプッシュ型みたいに役所の方から非課税だから申請してというふうにするのかな。

○福原社会福祉課長 今回4年度に新たにやるという補正でございしますが、実際は3年度に家計急変世帯に対しての申請が思ったように伸びていないという所もございまして、そういった観点から国の方が4年度非課税に新たにになった方に対しまして、プッシュ式

でこちらから確認書をお送りして、率先してやってくださいよという方式に変わりましたので、今回その分の補正の増ということになります。

○吉田（博）委員　そういうことだよな。役所からプッシュしなければな。誰もうちは惹かれ税だから金くれという人はいないんだからな。役所から非課税だから10万円を給付するということだよな。よろしくお願いします。

○勝田委員　非課税世帯の考え方を教えていただきたいのですが、非課税世帯というのは役所で把握されていると思うんですけど、世帯年収で見ますよね。ケースとして離婚には至っていないけど、いわゆる調停中の場合とか困っている人がいるはずなんです、そういった方はここでは含まれないということでしょうか。

○福原社会福祉課長　こちらの制度は基準日がございまして、今年度につきましては、令和4年6月1日時点の住民票がある世帯となっております、その状態の世帯で確認をさせていただくものでございます。離婚調停中ということであればお二人の収入を換算させていただくということになり、今回の制度については場合によっては該当しない場合があると思われます。ですが、そういった方につきましては、それ以外の制度を社会福祉課の方で御相談にて対応していきたいというように考えております。

○島岡委員長　その他ございますか。

（「なし」の声あり）

○島岡委員長　それでは、賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は、挙手を願います。

（賛成20名）

○島岡委員長　それでは、次回の予算決算委員会全体会までに報告書をまとめてまいります。つきましては、報告書に盛り込みたい意見等はございますか。

（「なし」の声あり）

○島岡委員長　御意見もないようですので最後に、今後の予定を申し上げます。次回の予算決算委員会全体会は、委員長報告の採決と読み合わせを6月22日水曜日午前10時から第1委員会室にて行います。本日は慎重な審査をいただきましてありがとうございました。これにて予算決算委員会を閉会いたします。